

まち・ひと・しごと創生総合戦略会議全体会

開催日時 平成28年6月7日（火） 13:30～

開催場所 生駒市役所 4階 403・404会議室

出席者

（委員） 久委員、大原委員、岩井委員、西岡委員、上村委員、葛本委員、鐵東委員  
石川委員、前原委員

（事務局） 坂本市長公室長、石畑市長公室次長、坂谷政策企画推進課長、岡村政策企画推進課課長補佐、日高政策企画推進係長、高松政策企画推進課員

【事務局】 開会宣告、公室長挨拶、委員紹介、事務局紹介

以下、発言要旨

施策No.1-1-1 保育園の新設・機能評価

【久座長】 保育所の新設・機能評価について、なかなか私も評価をするときに難しいところがあったが、今年度は本格的に動いていく時期であり、最終的には子育て層の支援につながっていく必要がある。そのあたりをしっかりと追っかけていく必要が特にある施策である。

1-1-2 幼稚園の保育機能の充実

【久座長】 幼稚園の保育機能の充実についてだが、動きが出始めたばかりで、成果を判断するには難しい。

1-1-3 病児保育機能の強化

【久座長】 今年度は一定の成果が出るのか。

【事務局】 少し段階を踏んで進んでいくほかないと思う。

【岩井委員】 全体に関わることであるが、自治体も苦心されている非常に大変なところだが、何がいい評価というところが非常に難しい。

【久座長】 事業レベルで評価をしてしまうと、なかなか見えない点を、この複数の事

務事業での施策として、どう評価するかというところになる。

【鐵東委員】 大きな視点で、こんなことを生駒市がやっていて、いわゆるブランド向上感のようなもので、短期的には評価がされにくいものでも、こういうまちをつくっていく、こういうところに住みたいという、そういうところにつながっていく事業がもっと増えていけばいいのかなど、全体的には感じた。

【久座長】 言い方を変えれば、満遍なく見るよりも、ちょっとめり張りをつけて見た方が見えてくる部分もあると思う。また、K P I はいいが、ちょっと数値目標が低過ぎるのではないか。

#### 1-2-1 子育て層を応援する情報提供の推進

【鐵東委員】 ホームページアクセス数は、やり方によってはだが、もう10倍ぐらいはいけるんじゃないかなど。ウェブというのはそういう世界であり、2倍、3倍とかというよりも、もう10倍とか、うまくいけば50倍、100倍とかというような、それぐらいの方々がやっぱりうまく関わっていくとそうなる。公式フェイスブックもやられているので、うまくいいねというものを稼いでいきながら、そのシェア率を上げていくと、例えば10万リーチできたとかというような、何かできる施策はたくさんあるんじゃないか。

【久座長】 K P I の値が完全に達成してしまっているのも、最初の見込みが低過ぎたかもしれない。これの一桁上でも大丈夫なのでは。

【西岡委員】 K P I 指標そのものを全く別の指標に入れかえることは可能か。

【事務局】 K P I を入れかえるというよりかは、そこに補助指標など、具体的に追いかけていく指標を設定して進行管理することも考えている。

【西岡委員】 例えばこの施策なら、ただ単に取り組みます、そして取り組んだ、アクセスが多いですよ、評価できますねという風になっている。全てにわたってそうなのかも分からないが、発信している情報に対して、どれだけ満足度を得ているのかとかいうようなこともあわせて見ていく必要があるのでは。

【前原委員】 ここで違和感があったのは、パパのための子育てイベントのところ、希望者がたくさんあったのに、そのわずかししか講習会を実施できなかった。そこに非常に高い評価をしていると、これは民間人の立場からすると、むしろ失敗で、そんなに需要があるということを認識していなかったところに問題があるので、むしろすぐに部屋を大きくするとか、対応すべきだったのではないかと私は評価してしまう。やればいいというものじゃないので、何のためにやるのかというところをきちんとおさえてやってほしい。

#### 1-2-2 子育て層の交流促進

【久座長】 タイトルが交流促進なので、単に利用者が増えたわけではなくて、本当の意味で交流ができたかどうかというところまで視点を見据えておかないといけない。

【前原委員】 みっきランドというのは非常にいい施設で、全国的に見てもレベルの高い施設になっていると思う。ああいうものをもう少し北とか南とかにも造ると良いのでは。

#### 1-2-3 地域で子育てを見守る体制の強化

【久座長】 地域で子育てを見守る体制の強化だが、これは1%減っているという、それをパーセントで言われるよりも、何件と言っておいた方が実感が持てるかなど。事業の説明のときに、何分の何というのを横に書いといていただくと、評価する方は分かりやすいと思う。

【西岡委員】 今の先生のご意見に共感で、さっきの指標のことのまた繰り返しになりますけども、この指標は絶対数でいいのか、割合でいいのかというのはちょっと見直す必要がある部分もあるような気がする。

【久座長】 先ほどおっしゃっていただいたように、補助指標で並行して見させていただくということになるかなというふうに思う。

【岩井委員】 K P I のことに関しては、本当に生駒市が目指すところにつながるかというのは、K P I 指標の数字だけをつくるんじゃなくて、施策をブレイクダウンするに当たっての部門も含めての戦略マップをつくらないと、多分つながっていかないんじゃないかなと思う。

【西岡委員】 前向きな意見で、子どもさんが生まれてからというのではなく、お腹の中に赤ちゃんができた時点から地域、行政、みんなで支えているよというようなことを何か考えるべき。

【久座長】 これについては、どれだけの子育て層がこの事業を知っているかどうかの方が重要である。まず、何かあったら、センターに行ってくださいということになる。

#### 1-2-4 地域活動への参加機会の創出

【前原委員】 最初のお金集めが難しい。

【久座長】 少し質的転換を図る時期なのかなというふうに思う。

#### 1-3-1 災害・犯罪等に対する安全性の向上

【久座長】 ここは特に①番ですけども、いい線いってますので、あと何件残っているかというあたりを、具体的な数値を教えていただいた方が、我々は評価しやすいかなとは思う。

【事務局】 それについては、庁舎の耐震工事を今現在行っており、この1件のみが残っている状態であり、課題等のところに書かせていただいているが、この工事が完了すれば、避難施設の耐震化率というものは100%充足するという形になっている。

【久座長】 ただ少し突っ込んだことを言うが、構造部材で耐震化が進んだ次は、今度は構造部材以外のところの耐震化をぜひとも早めに進めておいていただければなというふうに思う。

#### 1-3-2 地球環境にやさしいエネルギー利用の推進

【久座長】 東大阪市は単費に切りかえていて需要はあり、市単費として補助をしていくというふうに切りかえているので、ちょっとそのあたりが、KPIが4,960基のわりにペースが遅いなと感じる。

#### 1-3-3 住宅供給の推進

【西岡委員】 地域でその子どもを預かるような事業もあったと思うが、その事業に空き家なんかを何らかの形で活用したりということも考えられると思うので、そういう把握というのもしゃれたらいいんじゃないか。

【久座長】 これは特にニュータウン部分でかなり問題になることで、早急にいろんな手を打っておかないといけないとは思う。

#### 1-4-1 子育て世帯への経済的支援

【久座長】 経済的支援というのが施策の名称でやられていることは確かに経済的支援で、しかし最終的にKPIはかなり大きなところでおさえていращやる。だから、お金

差し上げたから、上がっているかどうかというのはなかなか見えにくいというところで、このあたりも評価しづらいと思う。

#### 2-1-1 ワーク・ライフ・バランスの推進

【久座長】 ワーク・ライフ・バランスの推進ということだが、テレワークはスタートしたすぐで、なかなか結果は出てないが、これを今後どう見ていくのかということになる。

【岩井委員】 市役所における女性管理職員の割合がすぐさま生駒市の女性の活躍を反映しているとは言えないところがあるので、何か別指標があった方がいいじゃないかなという気がする。

【久座長】 ここの総合戦略の最終的目的は、女性の方が子どもを産み、育てやすい社会づくりをしようということですから、ワーク・ライフ・バランスだけではなくて、子育て、出産が自分のキャリアに不利にならないような環境づくりができていくかどうかというところが本当は重要なのであって、そこをもう少しシートに出していただく方が、総合戦略としての評価にはなるのではと思う。

#### 2-2-1 市内産業の活性化

【久座長】 市内産業の活性化というと、確かに企業の支援というのはある程度できているんですけども、それが女性の活躍に本当にどれだけ効果があるのかということところが、ちょっとまだ追い切れてないので、ここを追わないと、この総合戦略の評価には十分ではない。

#### 2-3-1 ビジネスにつながる人的ネットワークの形成

#### 2-3-2 起業に対するきめ細かな支援の充実

【久座長】 ビジネスにつながる人的ネットワークの形成ということだが、ここはかなり皆さん、意見が分かれているがいかがか。

【岩井委員】 ここでは目標を累積で達成はしているが、それだけではなくその後の交流を継続していくとか、セミナーを連続して、継続して開催するのか、こういう支援機関と起業家が交流できるような場所を設けるとか、何かそういう仕組みをつくっていくと、もう少し効果が上がっていくのかなと思う。

【久座長】 交流会だけでなく、本当の意味でネットワークがされているかどうかと

いうこと。

【事務局】 インキュベーションセンターの整備ということで、今年度、整備をし、来年3月からオープンするので、そういう場ができるということが受け皿になっていくことを期待している。

【久座長】 いわゆるパトロンもついてもらって、それで仕事のやり取りができるようになれば、効果が出てくるんじゃないか。

【西岡委員】 それぞれ個々のニーズに応じたサポートを継続していくということが大事でないかなと思う。

【前原委員】 商工会議所、地域金融機関の皆さんでメンターになってあげると、成功事例が出てくるのだろう。

【鐵東委員】 そこにどういうメンターの方が常駐されているかとか、その方がどういうふうにそれを吸い上げて、効果を出されているかというところに何か成功するかどうかというのが企業に託されているような気がする。

【石川委員】 ウイメンズフューチャーセンターなどにもあるように、ただ起業するだけじゃなくて、サポートをしてもらえる環境があるというのは女性にとってはとても生きがいになってくる。いろんな才能を持っていても、なかなか前に進めなかったりするのいろいろな受け皿があるといいと思う。

【久座長】 実は、内容的には次のところに既に入っていて、2-3-2の企業に対するきめ細かな支援の充実だが、後半部分で出てきた話はこちらの話に吸収できるのかなというふうに思う。ここが一番立ち上がってすぐというところが多かったので、なかなか評価はしづらいというところかなと。だから、成果で評価されてる方と、今後期待も込めて、初年度だからこれぐらいだろうということで評価されている方とのブレかなというふうに思う。今後の取組に期待したい。

#### 2-4-1 子育て支援に関する事業活動の創出

【久座長】 空き家等も活用したというところが今後、1つのポイントかなと。まだ、空き家の利用の普及事業というのはないのだろうか。

【事務局】 駅前の空き家ではないが空き店舗を活用している例もある。

【久座長】 このあたりも、さきほどからのインキュベーションの仕組みとタイアップ

すると、新しい利用者が出てくる可能性はある。

#### 2-4-2 介護・福祉分野における事業活動の創出

【久座長】 ここも始まってすぐの事業となるので、今後の取組に期待したい。

#### 2-4-3 食に関する地域産業の創出

【久座長】 これは総合戦略で言えば、女性の農業での起業ができればという話であり、現在一人いらっしゃる彼女のような人たちがあとをつないでくれると、可能性としてはあるのかなど。だから、農業委員会もそれを認めてくださってるわけで。そういうセンスのある方をもっと増やしていけば、新たな形で農業の可能性になるのでは。

#### 3-1-1 イベントの開催

【久座長】 イベントの開催ということで、これも今後に期待というところだが、これに関して何か動きはあるのか。

【事務局】 今のところ、ロゴマークは決定し、認定基準自体を今、改めて精査をしている段階である。

【久座長】 最終的に協働でいろんなものを進めていくわけで、初期の段階からみんなで盛り上げていただく方が効果も出てきやすいと思う。

#### 3-1-2 文化芸術活動やスポーツクリエイション活動への参加機会の創出

【石川委員】 ベルテラス、ベルステージを何かもっと有効活用されたらいいと思う。市内の小中学校、例えばブラスバンドとかもすごい頑張っていて全国大会とかも出てるので、もっとベルテラス等の舞台に上げてもいいのかなと思う。また普段からベンチやテーブルを置いておけば良い。

【前原委員】 私も音楽は賛成である。

【大原委員】 ベンチ、テーブルの管理を誰がするのか、音量への苦情もある。

【久座長】 今年はいわゆるSNSの活用も必要かなというふうに思う。次に、トップアスリートの件だが、アスリートの皆さん、なかなか就職ができなくて、苦勞しながら競技している人が多い現状である。

【前原委員】 生駒市でもそういう人を採用したらいいと思う。

【久座長】 スポーツでいわゆる起業できるかというところは、やはり地域側の問題、社会側の問題でもあるのかな。

### 3-1-3 教育環境の充実

【前原委員】 図書館の司書さんは活躍してるらしく評判がいい。

【石川委員】 これから教育環境の充実の中には、情報モラル教育というのは入れていけないといけないと思う。

【久委員】 ビブリオバトル等、奈良県の中でも、生駒市はトップランナー的な位置づけだというふうに思うので、そんなことがもっと明確になればいい。ちなみにビブリオバトルをやって、本当に今まで本を読まなかった子どもたちが読むようになったのか、そこがポイントだと思う。

【前原委員】 一番問題は大学生の読書時間かもしれない。

【久座長】 大阪市立の中央図書館では図書担当の人がビブリオ漫才をやっている。

【前原委員】 生駒市の出身で活躍してる人に講演会をやっていただきたい。

### 3-2-1 まちの魅力発信

【事務局】 当初、子育て関連情報の全てを1冊の冊子にできていないということから、担当課の評価がDとなっていた。しかし、本市ホームページ上に平成27年10月1日からPRサイトというものを設けており、その中の生駒で子育てというページが子育て関連の情報を集約したものであるため、取り組み状況の欄を一部加筆し、修正したい。

【前原委員】 アクセスがどの程度あるのか。

【事務局】 前の「1-2-1 子育て層を応援する情報提供」のところでは、子育て関連ページとしては、アクセス数は今、3万8,196件ということで、目標を大きく上回っている。

【前原委員】 それならパンフレットよりもいいかもしれない。

### 3-2-2 観光振興や広域交流の促進

【久座長】 観光・交流の促進については、これもかなり評価はばらけているが、皆さんいかがだろうか。

【鐵東委員】 今後、インバウンド的なものとかは意識されないのか。



【久座長】 最近、近鉄奈良線に乗っていると、海外からの観光客がいっぱい乗っているが誰も降りていない、そのまま奈良へ行ってしまい、もったいないと思う。

【前原委員】 数を増やすだけだったら、いろいろ手は打てると思う。

【石川委員】 やっぱり駅からの便が悪く基本的に市民しか降りない駅である。今、着物イベントとか、いろいろやってるので、そういういろんな人が来たいと思うようなイベントをもうちょっとPRすることが必要。

【前原委員】 学研都市ができたので、研究者の家族が住むようになったこともあり、外国人の居住者も増えている。これからもかなり研究所ができるので、変わってくると思う。

【久座長】 歴史的な観光資源だけじゃなくて、つくり出していくイベントとかの観光資源というのもあるわけで、それをどんどん市民と一緒に作り上げていって、そこに集客を持ってくるという戦略ある。はならあとも年中行事になってきている。

【久座長】 それでは、全部見通したうえで、今年度以降の施策展開に関して、ご意見などあればお願いしたい。

私の方から、基本目標2の母親が希望の仕事ができるまちという目標だが、一つ一つのこととは成果が出てるが、本当に母親が希望の仕事ができるまちにつながってるかどうかというのが、もう少しシナリオが要るのでは。

【前原委員】 先ほどの座長のおっしゃった中で、最初の1番目のテーマのところ、保育園はいっぱいちゃんと造ったが待機児童が減りませんと。これは全国で起きてる現象なので、保育園を造って預けたおかげで、何人働けるようになったかというデータがあると、評価できるのではないかと。

【久座長】 定住促進をすれば、当然子ども連れて移住する、待機児童は増える。待機されてる方には申しわけない言い方だが、それだけ子どもが増えるということは、一方では喜ばないといけない状況である。そこをどううまく待機させないかという施策を、住宅供給とともにちょっと並行して考えるというのが重要だと思う。

【西岡委員】 効果のところはもう少しポジティブな表現にした方が良い。

【久座長】 二段構えで、ここは成果、上がりました。でも、こういうところはまだ残っていますという二段構えの書きぶりが良い。

【西岡委員】 それぞれ個々のセクションの人たちのモチベーションにも影響するだろう。

【久座長】 ありがとうございます。それでは、これで評価を終わらせていただきます。

【事務局】 今後の進行管理手順等説明、閉会宣告。